

図書館へ行こう！

9月からブックスタートが始まります

1992年にイギリスで始まり、日本では、全国で約700の自治体に広がっているブックスタート運動が揖斐川町でも9月より始まります。

「ブックスタート」とは

肌のぬくもりを感じながらことばと心を通わす、そのかけがえのないひとときを「絵本」を介して持つことを応援する運動です。



揖斐川町では、揖斐川保健センターの3、4ヶ月児健診に訪れる新生児に、ボランティアがメッセージ伝えながら絵本を手渡します。



手渡されるブックバック

図書館だけでなく保健師やボランティア、子育て支援センターなどと連携を図りながら、揖斐川町に生まれた赤ちゃんたちが健やかに成長できるように支援していきます。

朗読とフルートの夕べ

詩やお話の朗読と美しいフルートの調べをお楽しみ下さい。

とき 9月17日(土)

午後7時～8時30分

ところ 揖斐川図書館 ロビー

出演

朗読 前田幸子さん

(元岐阜放送アナウンサー)

朗読サークル「夢の会」会員

フルート 安田佐和子さん

朗読される作品

・「山古志村のマリと三匹の子犬」

・「義経をめぐる女たち」ほか

入場整理券をご希望の方は揖斐川図書館、谷汲図書館、坂内図書館へお尋ね下さい。

いびがわ新着図書紹介

一般図書

「わが家の防災」

玉木 貴 著／駒草出版



著者自身、1990年静岡県大場川水害を経験し、以来自分にあつた防災用品探しをきっかけに一般市民の目線で家庭の防災対策から公的施策までの

市民防災全般を見つめた家庭の防災入門書

「大地震」これなら生き残れる」

山村武彦 著／朝日新聞社

「家族を守りぬく東海地震講座」

土屋隆一・榎村準一 著／清文社

「大地震マニュアル」

田代ひろし・土屋たかゆき 著／星雲社

「学校の地震災害危機対応マニュアル」

大泉光一 著／教育開発研究所

たにくみ新着図書紹介

「蒼路の旅人」

上橋菜穂子 著／偕成社



〈守り人〉シリーズの最新刊

異におち、ひとり囚われの身となる少年チャグム。愛する人との別れ、そしてあらたなる出会い。

「ギラの伝説・失われた宝剣と精霊の物語」たからしげる 著／小峰書店

「大人のための児童文学講座」

ひろ・田中 著／徳間書店

「デイズニールランドはなぜお客様の心をつかんで離さないのか」

芳中晃 著／中経出版

さかうち新着図書紹介

「新六星占術極意」

細本数子 著／主婦と生活社

「バカなおとなにならない脳」

養老 猛 著／理論社

「美人の日本語」

山下景子 著／幻冬社

「ピアノを弾く大統領」

チョコ・マンベ 脚本／竹書房

大人気の児童書

「ズッコケ三人組」 パネル展

とき 9月10日

9月22日まで

ところ 揖斐川図書館

夜間開館実施中

揖斐川図書館は9月16日(金)まで(土日祝日、休館日を除く)の間、午後8時まで開館しています。残りわずかですがご利用ください。

おはなしの会

まど

期日 9月3日(土)

午後2時から

大型絵本

「ありとすいか」

絵本

「だじゃれすいぞくかん」